

人と猫の共生社会を築くために マイクロチップをつけましょう

マイクロチップのデータ登録について

- マイクロチップの番号には次のデータを登録します
飼い主の名前、住所、連絡先、猫の名前、生年月日、性別、毛の色・・・など。
- データの取扱いについて
データは、環境省指定登録機関（日本獣医師会）のデータベースに登録されます。この ID は読取器で読み取りますが、動物愛護関係者（行政など）のみ見ることができ、一般に公開されるものではありません。

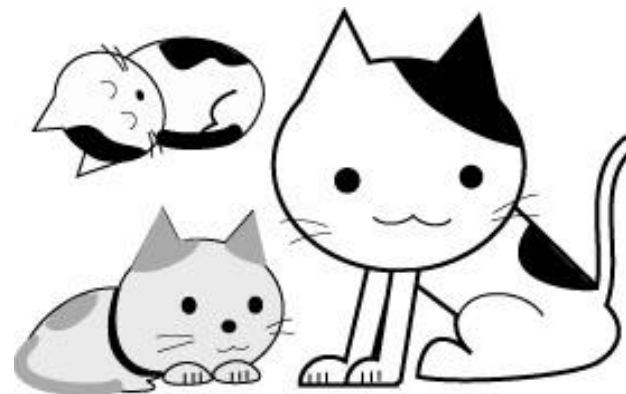
問い合わせ

秦野市生活環境課

住所：秦野市桜町 1－3－2

電話：0463（86）6037（直通）

不妊去勢手術と同時なら マイクロチップ代が無料になります



秦野市マイクロチップ装着促進事業

この事業は、所有者明示の措置に関する普及啓発のために、秦野市獣医師会の協力の下、秦野市が行うものです。

— 秦野市・秦野市獣医師会 —

1 マイクロチップとは？

＊直径2mm、長さ13mmの円筒型で、動物の固体識別等を目的とした電子標識器具です。電池は不要で半永久的に使用できます。

＊装着は猫の首の後ろが一般的で、通常の注射器より少し太いものを使用します。今回の助成事業では不妊去勢手術時に同時に行うため、全身麻酔中で猫に苦痛を与えずに装着できます。

＊マイクロチップには15桁の固有の番号が記録されており、この番号を専用の読取器で読み取ることができます。

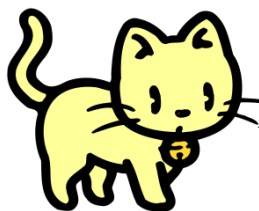
※マイクロチップの読取器は、全国の動物保護センターや保健所、動物病院などに設置されています。

2 どうしてマイクロチップが必要なの？

＊迷子になってしまったり、災害や事故、盗難にあった場合などに、飼い主の元に戻りやすくなります。

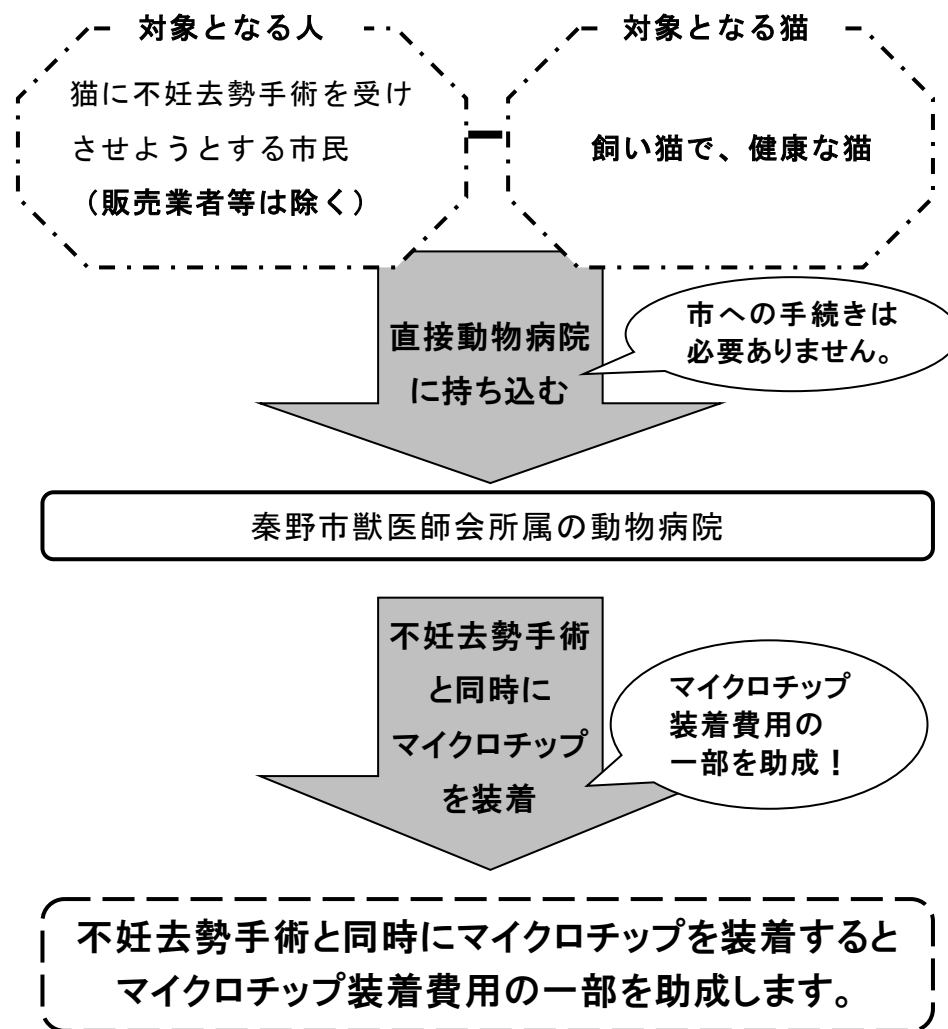
＊一度装着すると外れたり消失することがほとんどありませんので、確実に一生有効な身元証明になります。

＊所有者明示をすることで捨て猫を減らし、飼い主のいない猫が増えることを防ぎます。



マイクロチップは、欧米をはじめ世界中で広く使用されています。
また、わが国でも近年犬や猫を中心に、利用者が増えてきています。

マイクロチップ装着の流れ



！注意！

飼い主負担として、データ登録料と不妊去勢手術の費用は別途かかります。